

びろっば

Vol.432 7

医療情報

高知県唯一!

● 膵臓の嚢胞への
低侵襲治療開始

表紙の写真

- 新時代のデブリードマン
- 鏡視下手術システム追加導入
- 下肢静脈瘤に対する診療再開



高知県唯一!

ろうこう 瘻孔形成補綴材 「Hot AXIOSシステム」

～膵臓の嚢胞への低侵襲治療～



近森病院 消化器内科 科長
大川 良洋
おおかわ よしひろ

治療対象

急性膵炎の合併症である膵周囲液体貯留(pancreatic fluid collection:PFC)は急性膵炎の予後を左右する晩期合併症の一つであり、PFCに感染兆候を認めるものや、腹痛や消化管の通過障害などの症状を認めるものが治療対象となります。

旧手技ではドレナージが不十分で外科手術が必要なことも

超音波内視鏡を用いて胃内からPFCにステントを留置して貯留液体を胃内に排出する治療(超音波内視鏡下経消化管的ドレナージ術:EUS-TD)が行われていますが、留置するステントは太さ2~3mmのプラスチックステントのため、液体の粘稠度が強い場合や壊死物質を含む場合はドレナージが不十分となり、外科手術などの侵襲的な治療の追加が必要となることも少なくありませんでした。

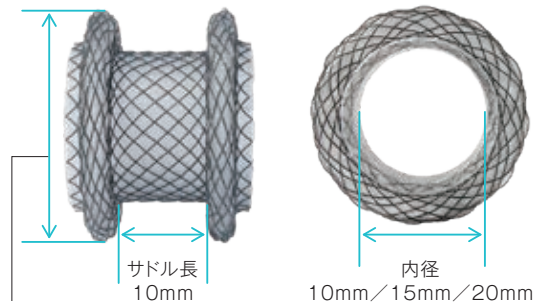
大口徑でドレナージに優れ、PFCに内視鏡を挿入し壊死物質の除去も可能

近年、この問題を解決するためにEUS-TD専用の金属ステントが開発され、本邦でもHot AXIOSシステム(Boston Scientific社)が保険収載され、今回当院でも使用可能となりました。Hot AXIOSは両端がフランジとなったダンベル型の金属ステントで大口徑であるためドレナージに優れており、また内視鏡も入る太さのため、ステント越しにPFCの中に直接内視鏡を挿入し、壊死物質の除去を行う治療(内視鏡的ネクロセクトミー)も可能です。

患者さんのメリット

侵襲性が低いため、感染性被包化壊死の治療奏効率を80~90%に引き上げることができます。また、手技自体も10分程度で終わる短時間で効果的なドレナージで、患者さんは手技後1週間ほどで退院ができ、患者さんのQOL(生活の質)を損ないません。

瘻孔形成補綴材

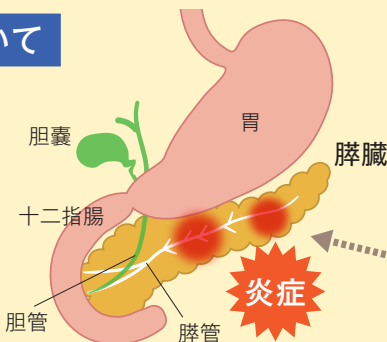


フランジ径
21mm/24mm/29mm

瘻孔形成補綴材全体をフルカバーしているため、組織との癒着を防止でき、治療後に抜去が可能です。また、瘻孔からの貯留物質の漏れを防止します。

急性膵炎と膵周囲液体貯留(PFC)について

急性膵炎はアルコールの飲み過ぎや、胆石が膵管や胆管に詰まることが原因で発症する疾患。患者数は2011年に63,080人で増加傾向にある。急性膵炎の治療後、一定の割合で、膵臓に膵液や膿が溜まりしばしば巨大な嚢胞を形成する膵仮性嚢胞や、壊死した膵臓組織や周辺組織が膵液や膿と共にカプセル状に固まった被包化壊死などの局所合併症が発生する。



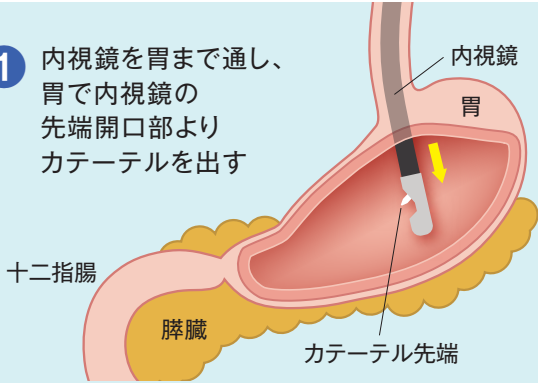
こんな人が膵炎になりやすい

- 多量に飲酒している
- 肥満
- 胆石や胆のう炎がある、または高脂血症

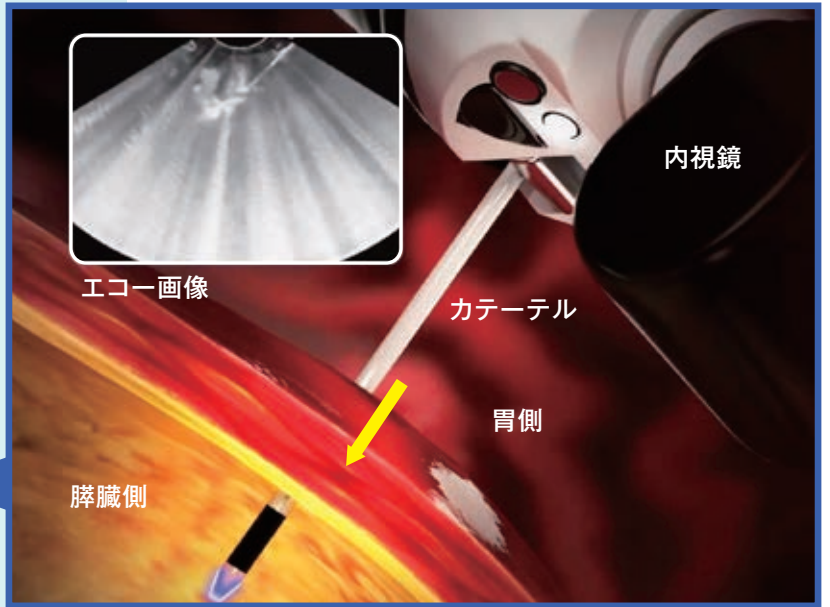


アルコールの飲み過ぎなど

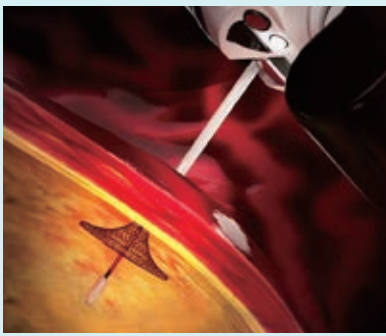
- 1 内視鏡を胃まで通し、胃で内視鏡の先端開口部よりカテーテルを出す



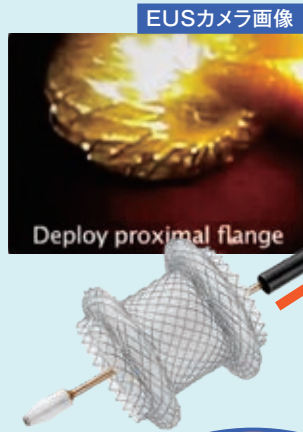
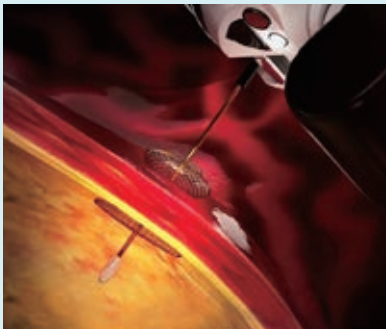
- 2 エコー画像を確認しながら、胃から膵臓に向けカテーテルを穿刺し瘻孔を形成



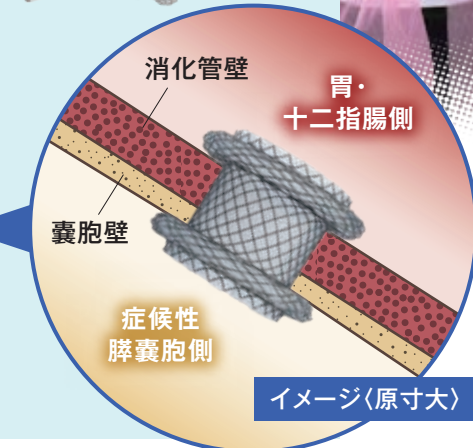
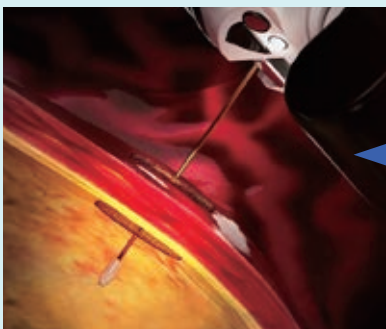
- 3 膵臓側にある先端のフランジを展開



- 4 胃側のEUSのカメラ映像(内視鏡画像)を確認しながら、フランジを展開



- 5 瘻孔形成完了



デリバリーシステム



システム先端に通電部を有し、本製品のみで一期的な瘻孔形成手技が可能。機器の交換による合併症のリスク低減と手技時間短縮に貢献。

カッピングワイヤ



▲ 内視鏡へのデリバリーシステムの挿入をサポートする梅下科長。

1

新時代のデブリードマン

超音波デブリードマン装置
『ウルトラキュレット®』とは？

近森病院 形成外科 部長
杉田 直哉 すぎた なおや



What's デブリードマン!?

デブリードマン(Debridement)は、死滅した組織、成長因子などの創傷治癒促進因子の刺激に反応しなくなった老化した細胞、異物、およびこれらにしばしば伴う細菌感染巣を除去して、創を清浄化する治療行為です。フランスのDesalt(1744-1795)が創始し、彼の弟子でナポレオンの首席外科医であったLarrey(1766-1842)が軍陣外科の現場で実践したことから普及したとされ、フランス語で「切開」を意味するdebriderに由来します。

デブリードマンの方法として、外科的(メスや剪刀など)、化学的(蛋白分解酵素含有軟膏)、自己融解(ハイドロコロイドなど)、物理的(高圧洗浄や水治療法など)、生物学的(医療用無菌ウジ療法)などいくつかの選択肢があります。



超音波による気泡発生 ⇒ はじける衝撃波で清浄化

今回、国産初の超音波デブリードマン装置『ウルトラキュレット®』が保険適用となりました。超音波デブリードマンのメカニズムは、ハンドピース内の振動子から超音波が発生し、創部に与えるチップの機械的振動とキャビテーション効果を利用して壊死組織や細菌(バイオフィルム)を除去します。キャビテーション効果とは、生理食塩水等を介して超音波が発生することで、無数の微小な気泡が生じ、その気泡がはじける瞬間に衝撃波が発生します。この超音波デブリードマン装置を使用することにより、細菌(バイオフィルム)の軽減、出血量の低減、治癒率の向上が報告されています。

4月より開始

当科では2022年4月からウルトラキュレット®を用いたデブリードマンを行い、良好な結果を得ております。

2022年度 看護師特定行為研修 開講式

2022年5月28日



過去最多の受講生
19名を迎えて

近森病院
看護師特定行為研修指導責任者
看護師長

山脇 久男
やまわき ひさお



新
機
器
2
種

2

鏡視下手術システム追加導入しました

近森病院 消化器外科 主任部長
塚田 暁 つかだ あきら



2022年5月より鏡視下手術システムを1台追加導入しました。2016年3月に3D鏡視下手術システムを導入しましたが、その1世代進化したもので3Dであり4Kに近い画質に変換された映像を描出できます(図1)。

▼ 図1:より高精細で自然な立体感を実現。目に優しい3D映像によって快適な3D観察をサポート。

4Kに近い画質で

映像がきれいで見やすいことで、肉眼では見ることが困難な細い血管や神経を見ることが可能になり、手術が安全にできる利点があります。

消化器外科の手術件数は年々増加しております。今回の導入により今までは1列でしか行えなかった胃や大腸の手術を、並列で行うことが可能になりました。それにより胃癌や大腸癌の患者さんの手術を、お待たせすることなくできるようになりました。



ICG蛍光観察システムも同時導入

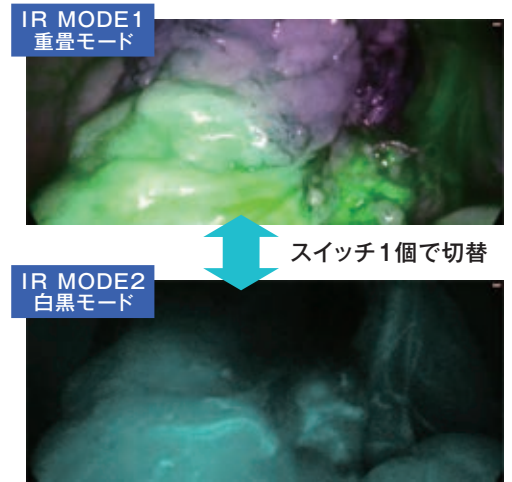
また同時にICG蛍光観察システムも導入しました(図2)。これはICG試薬を血管内や腫瘍周囲に注入することにより臓器の血流やリンパの流れを観察することができます。吻合部の血流評価や、切除すべきリンパ節の遺残がないかなどの評価をします。また呼吸器外科領域でも使用されています。

▼ 図2: 赤外光のみの表示と赤外光に背景をプラスした表示の2つのカラーモードを搭載。スイッチひとつで選択可能で、正確な部位の把握やより精緻な治療に貢献します。



合併症の少ない手術の為に

このように最新の医療機器を導入することにより、手術をより安全に行うことが可能になり、術後の合併症を減少させることができます。高齢者の多い高知県において合併症の少ない手術を行うことが最も重要なことと考えております。



2022年度特定行為研修が6月1日より開講しました。2020年度以降はコロナウイルス感染症に伴い、WEBでの開講式を執り行ってまいりましたが本年度3年ぶりに会場での開講式を執り行いました。

近年医師の働き方改革によるタスクシフティングや診療報酬改定による特定行為研修修了者の活動はますます注目されています。こういった流れもあり本年度は従来のコースと新たに創傷コースの再開講及び栄養コース受講者が選択的に特定行為区分を取得できるコースの開講をいたしました。

本年度は過去最多となる19名の受講生を迎えて、6月1日より共通科目の講義・演習を行い、10月からは臨床実習へと移っていきます。6月から3月と長期間の研修となりますので、関係各部署の皆様のご協力・ご指導をいただきながら本研修を進めてまいりたいと思います。



■ 特定行為研修開講コース

開講コース名	栄養コース ・栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 ・血糖コントロールに係る薬剤投与関連
	外科基本領域パッケージ 術中麻酔管理領域パッケージ 集中治療領域パッケージ 救急領域パッケージ
	創傷コース ・栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 ・創傷管理関連
本年度新規開講コース	選択コース ・呼吸器(長期療法に係るもの)関連 ・胸腔ドレーン管理関連 ・腹腔ドレーン管理関連 ・栄養に係るカテーテル管理(PICC)関連 ※栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連修了者又は栄養コース受講者が追加選択可能

下肢静脈瘤に対する 診療再開のご案内



近森病院
心臓血管外科
鳥家 鉄平
とや てっぺい

下肢静脈瘤に対する血管内焼灼術の
実施基準による実施医
(下肢静脈瘤血管内治療実施管理委員会)

2022年6月20日から 紹介診察日／月曜日 午前

従来、当科において心臓・大動脈手術件数の伸びに増員が追いつかず、下肢静脈瘤の治療をお受けできない状態が続いておりました。この度、下肢静脈瘤に対する血管内高周波焼灼術(RFA:Radio Frequency Ablation)の施設認定を受け、カテーテル治療を含め下肢静脈瘤治療を再開する運びとなりました。

Q.1 下肢静脈瘤とは?

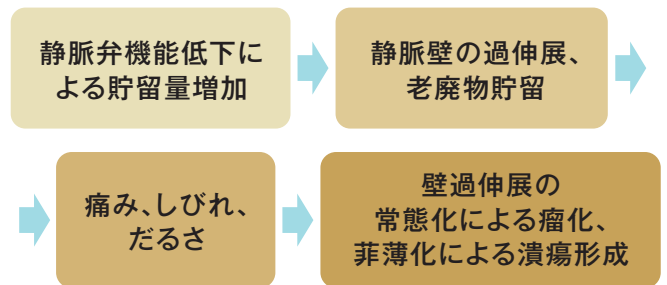
A. 下肢の静脈がふくれコブのようになる病気です。



静脈には逆流防止弁がありますが、その弁が機能しなくなり静脈の逆流がおこることで血液の流れが滞り、静脈が膨らむ病気です。下肢静脈瘤の歴史は古く、紀元前1550年のエジプトのパピルスにすでに下肢静脈瘤の記載が確認されるなど、長年人類を悩ませてきた疾患です。

Q.2 なぜ脚に症状がでる?

A. 立位による静脈血の逆流が原因

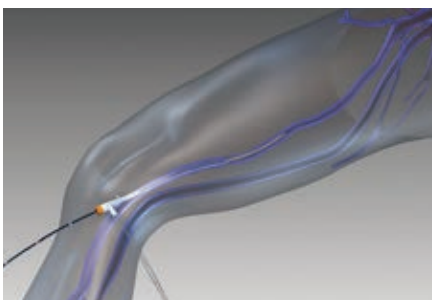


Q.3 治療法は?

A. 従来の静脈抜去術に加え、血管内高周波焼灼術(RFA:Radio Frequency Ablation)を含むカテーテル治療があります。

血管内高周波焼灼術 (RFA:Radio Frequency Ablation)

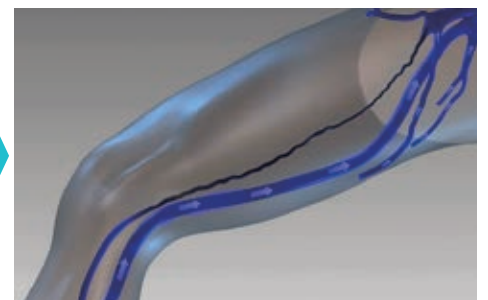
※原則、日帰り治療ですが、状態によって一泊二日となる可能性があります。また、静脈抜去術(ストリッピング)等も必要に応じて行います。



1 カテーテルを静脈に挿入・留置。



2 TLA麻酔を実施し、静脈を焼灼。



3 カテーテルの熱により血管のコラーゲン線維が厚く変形し線維性閉塞が完成。血流は自然に正常な血管を通るようになる。

Q.4 どんなメンバーで治療するの?

A. 今後、形成外科・皮膚科の先生方と協力しながら、複雑な病態にも対応していく所存です。

形成外科



心臓血管外科



皮膚科



私たちにお任せください!

講演会

高知県医療再生機構補助金講演会
『機能的ハートチームの循環器画像診断
ーイージスシステムの目としてのCTAー』
(2022年5月26日／Webinar同時開催)



心臓CT講演
最新ガイドラインにおける
位置づけと新技術

今回の高知県医療再生機構補助金講演会では、医療法人春林会 華岡青洲記念病院 理事長の華岡慶一先生をお迎え致しました。

華岡先生は世界初の全身麻酔手術を行った華岡青洲先生の9代目のご子孫で、2019年に監修された「心臓CT活用マニュアル」では臨床利用に即した非常に実践的な内容で幅広いCT

近森病院 放射線科 科長 田所 導子
たどころ みちこ

の活用方法を紹介されています。
今回は「機能的ハートチームの循環器画像診断ーイージスシステムの目としてのCTAー」と題して、CTサブトラクション法、オンサイト CT-FFRによる血流評価、心筋バイアピリティ評価、spectral scan、PIQE(precise IQ engine)などの最新の知見についてご講演を賜りました。



▲ 医療法人春林会
華岡青洲記念病院
理事長 華岡 慶一先生

◀ 写真左／
華岡先生ご著書を紹介する
入江心臓血管外科主任部長
写真右／
左端：川井循環器内科主任部長
右端：宮崎放射線科部長



特定行為
修了看護師
麻酔科編

vol.3

連載〈全4回〉



やりがいを感じて
近森病院 手術室 看護師
中内 智大
なかうち ともひろ

看護師特定行為
研修修了者

入職後より手術室に配属され7年が経過しました。今までは全身麻酔下における術中の患者さんの全身状態管理に関わることはありませんでしたが、2020年3月の特定行為研修修了をきっかけに4月より麻酔科医師に指導していただきながら、全身麻酔管理をさせていただいています。麻酔管理を行うことで今まで知らなかった部分や見えなかったものが見えてきて勉強不足を実感しますが、麻酔導入後から麻酔終了までを一人で安全に管理でき、患者さんが苦しむことなくウィーニングに成功した時はすごくやりがいを感じます。今後も麻酔科医と協力し、緊急手術の受け入れにも柔軟に対応出来るよう努めて行きます。



近森
より院

大型医療機器更新作業のお知らせ

本館BC棟3階 血管造影室(B5)の血管造影装置

停止期間 2022年7月15日(金)夕方～2022年9月26日(月)正午

シングルプレーンから
バイプレーンへパワーアップします!

工事期間はお迷惑をお掛け
いたしますが、皆さまのご協力
をお願いいたします。



管理部

朝の清掃活動

診療支援部長 山崎 啓嗣
やまさき ひろつぐ

管理部の有志25人ほどで、『毎月25日は、清掃活動の日』として、周辺地域のゴミ拾いを始めて3年半が経ちます。就業前のわずか30~40分の活動ですが、欠かさず参加してくれる方、「子どもが夏休みに入ったから。」と久しぶりに顔を出してくれる方、「自分は勤務開始が早いから。」とみんなより一足先に一人で活動をスタートしてくれる方もいます。それぞれに朝は事情があると思いますが、どうしたら参加できるのかと前向きに考えてくれていることを嬉しく感じます。

シンプルに街をきれいにするというゴミ拾いは、直接社会貢献できている実感も得られますし、通勤・通学の方と挨拶を交わすと一日のスタートがとても気持ちいいです。コロナ禍でも小さな院内コミュニティが頑張っています。



2021年12月24日(金)、清掃活動開始から丸3年、クリスマスイブ、近森病院75周年のトリプル記念日に。

歳時記

保育室そると水遊び
(5月31日 晴)



前日とは打って変わっての晴天、気温もぐんぐん上がり真夏日となりました。プールの季節まではもう少し、一足先に水遊びを楽しみました。

高知市の天気	
今日・明日の天気	3日間の天気
今日 05月31日(火) [赤口]	3日間の天気
晴	
最高 30℃ [+9]	
最低 19℃ [+1]	
時間 00-06 06-12 12-18 18-24	
降水確率	0% 0%
風	北の東風 4-8m/s

やられたー!!
きもちいい!!



CHIKAMORI

2023年度 近森会グループ
看護職員採用試験
8/27(土) 8/28(日)
新しい仲間を求めています!

応募方法は近森会グループHPの看護部採用ページよりご確認ください。
お問い合わせ
社会医療法人近森会 看護部長室
TEL.088-822-5231

こんなときは
受診ください

小児の外傷で緊急性が高い場合

骨折の疑い 脱臼の疑い 切り傷(出血)で縫合必要そう

救命救急センター
近森病院 088-822-5231
いつでもER(救急外来)にご相談ください

CHIKAMORI 近森病院

ありがとう
ございました!

6月23日
献血キャンペーン

結果

- 協力者(受付者数) …… 56名
- うち献血できた方 …… 52名

血液センター様からの
目標(50名)達成!

熱烈応援 昇格人事



夢を持ち続ける

近森病院 救急科 科長 矢崎 知子
やざき ともこ

努力すれば叶う夢(目標)を常に持ち、自分のペースで地道に進むようにしています。「近森に帰ってきてERで働く」夢を叶えて丸4年、多職種でコミュニケーションし、高めあいながら診療にあたる日々やりがいを感じています。患者さんのために自分がER・ICUで何が出来るかを考え、着実に成長し続けたいと思います。

【出身大学】高知大学 2012年卒業
【専門分野】救急・集中治療
【主に担当する疾患・手技】
救急全般・集中治療管理
【認定資格】
・日本救急医学会・救急科専門医
・日本集中治療医学会・集中治療専門医

理想の医師を目指して

初期研修医1年目 池上 勇人
いけのうえ はやと

私の初期研修は循環器内科からスタートしました。4月の2週目から臨床現場に出させて頂き、自分の未熟さを痛感するとともに社会の厳しさを感じる毎日です。特に循環器内科は心筋梗塞など生死に関わる重大な病気の方もいらっしゃるの、2ヶ月間で何度も危機的な状況に立ち会うこともありました。最初は緊迫感のある雰囲気に圧倒されていましたが、冷静に対応するスタッフの方々の姿勢に感銘を受け、今は現場の即戦力となるよう、日々研修に取り組んでいます。

スタッフの皆様にはお忙しいにもかかわらず、いつも時間を割いて丁寧に教えてくださり、感謝の念に堪えません。早く成長し、少しでもお役に立てるように日々努力致します。今後ともよろしくお願い申し上げます。

ハッスル研修医



6/19 父の日 特別企画

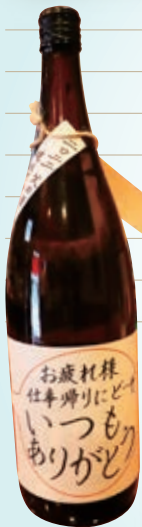
息子から父へ
サンクスレター

総務部総務課 田村 達彦 たむら たつひこ

同じ職場で働きだして2年が経ちました。父親と同じフロアで働くというのは気恥ずかしい気がしますが、普段と違った“仕事モード”が垣間見えるという面では良かったのかなと思っています。

ただ、コロナによる制約で“仕事終わりモード”で呑み歩いている姿を見ることができないのが心残りです。定年まであと少し、できることなら職場の呑み仲間と楽しい思い出を作って定年を迎えてほしいなと思っています。

最後になりましたが、父として、同僚として、じいじとしてこれからもよろしく。お疲れ様!!



父の日のプレゼントに焼酎を受け取る健康保険組合の田村裕彦事務局長。焼酎は、行きつけの「かど家」さんでボトルキープとして棚を飾りました。

6月号 母の日 特別企画

6月号の母の日
サプライズレターを
受け取ったお母さんは、
近森病院7Aの濱田智恵師長
でした!



未来さんから誕生日や母の日など記念日にはいつもプレゼントを貰っているとのこと。はずかしい〜と仰りながらも笑顔でひろっぱサプライズ企画にご協力いただきました。



リレーエッセイ

Familycamp 近森病院 6階B病棟 看護師 武内 麻衣 たけうち まい

両親がアウトドア派で小さい頃からキャンプをしたりいろいろな所に連れて行ってもらいました。また、キャンプをやりたい!と思い本格的に始めたのが10年ほど前。その頃は周りでキャンプをする友人はほとんどおらず、どちらかと言えばやりたくない派が多数でした。夫と少しずつ



ギアを揃え2人で細々キャンプを楽しむこと数年、長男、次男が生まれ2人とも6ヶ月でキャンプデビュー。行ってしまえば虫取りをしたり公園で遊んだりと楽しんでいますが、長男はキャンプよりもっぱらゲームブーム。それでも休みをあわせて月1回行けたらいいなあというペースでのんびり楽しんでいます。私はあれを持って行く、これを持って行くと言うだけで夫が毎回、頭を悩ませ体力を使い、車に荷物を一生懸命積んでくれるおかげで快適なキャンプができています。最近は院内でもキャンパーが増えておりコロナが落ち着きみんなでキャンプができる日を楽しみにしています。



私の趣味



気軽にリフレッシュ

近森リハビリテーション病院 言語療法科 山川 幸 やまかわ さち



数年前からヨガに興味があったものの、マットや服をそろえようと思うだけで購入しない、体験で終わってしまう、などなかなか取り組みませんでした。性格上、場所や時間、形にとらわれず気軽に楽しみたい私は、動画サイトの利用が合っていると思い、『初心者ヨガ』から視聴をスタート。その時の気分や身体症状に合わせて検索し、30分以内のものを選びました。

身体の硬さに毎回びっくりしたり、無理にポーズを合わせようと余計に力が入ってしまい、次の日どこかが痛い…ということもしばしば。しかし、最近では徐々に呼吸とタイミングをあわせられるようになり、無駄な力を抜くことを覚えていきます。

今では娘と一緒にすることが多く、特に緑を見ながらのヨガ、寝る前の布団の上でのヨガが良いリフレッシュになっています。最後に行う仰向けのポーズはそのまま眠りへと誘ってくれるため、休憩中の仮眠、夜眠れないときに最適です。

FREE

私の○○

まるまる
○○にフリーワードを入れて
語っていただきました

私の「職場」

ファミユ高知
しごと・生活サポートセンターウェブ
支援員
松江 珠里 まつえ じゅり



利用者さんと一緒に



筆者：前列右から3番目

ウェブに入職して間もなく12年が経とうとしています。事務職で採用された私も現在は支援員として働いています。ウェブでは今、沼センター長を中心に12名の職員で日頃の利用者支援を行っています。私の職場の良さは、何とんでもみんなフットワークが軽く積極的に動くことができることです。チームワークも良くイベントの時はいつも「一致団結」で取り掛かります。日々の難題も全員で解決していく力のある、とても働き甲斐のある職場です。

追悼

東野看護師長を偲ぶ

仕事と家族を愛して

2022年5月1日 近森病院看護師長である東野栄三氏が急逝しました。手術室や放射線科など救急の最前線の現場で勤務し、近森病院の急性期医療を築いた一人です。

私が出会った頃は、彼はまだ看護学生で働きながら学校に通っていました。当時の印象は本当にかわいらしい男の子で、救急外来や手術室でよく働く学生さんだなあという感じでした。理事長はじめ、みんなが手術室の席を開けて卒業を待っていると聞いて、ただ者ではないなと思いました。

卒業後はすぐに主任になり、手術室では看護師長として30年間勤務しました。近森病院の高度急性期対応のための全面改築や電子カルテ導入の際には書類や図面を見て頭を悩ませ、心臓血管外科開設時は準備のため、一緒に岡山大学等に研修に行きました。普段、口数の多い人ではありませんが、お酒を飲むと家族への感謝や仕事への思いなどを熱く語り、ハウンドドッグのff(フォルテッシモ)を熱唱していました。

最近では看護部長室にふらっと現れ、1時間ぐらい身体の調子や家族、スタッフの話をし、「家族、スタッフには本当に感謝をしている、自分は人に恵まれている」と話していました。近森病院のエイちゃんは、穏やかな表情の下に熱いモノを持っている人でした。あなたの愛した家族やスタッフが育って、近森病院を支えています。本当に長い間お疲れ様でした。



▲ひろっぱ53号(1990年12月号)人物ルポ

近森病院 看護部長 吉永 富美 よしなが ふみ

▶ 2022年4月11日
75周年記念誌用に撮影

編集室通信

最近では、夢中になることを「〇〇沼」と表現して良いようです。さしずめ私たちは今年1月から「近森沼」にどっぷり。肩までしっかり浸かる心持ちで医療技術に驚いたり、職員の日々の努力に感心したりしています。引き続き、広報ご担当者様とともに頭や体をもみほぐしながら、「推し活」を頑張りたいと思います。

はりまやポピンズ

診療数

令和4年5月

— 電子カルテ管理課 —

● 近森会グループ

外来患者数 18,642人
 新入院患者数 918人
 退院患者数 868人

● 近森病院(急性期)

平均在院日数 13.69日
 地域医療支援病院 紹介率 86.62%
 地域医療支援病院
 逆紹介率 282.10%
 救急車搬入件数 524件
 うち入院件数 272件
 手術件数 491件
 うち手術室実施 293件
 うち全身麻酔件数 199件



看護学校通信

クラスの親睦が深まった宿泊研修

2022年4月22~23日

近森病院附属看護学校 専任教員

小野 五月 おの さつき

4月22日から23日と1泊2日の日程で、1年生45名と山崎学校長、引率教員4名で国立室戸青少年自然の家へ宿泊研修に行ってきました。感染対策をしっかりと行い、久しぶりの校外研修となりました。1日目は前日の雨が嘘のように天候にも恵まれ、コミュニケーションゲーム、野外炊飯、夕刻のキャンプファイア実施、2日目は早朝のラジオ体操からスタートし、その後、室戸廃校水族館やジオパークセンターを回って学校に無事帰校しました。終始、みんなのいきいきとした笑顔が見られ、クラスの親睦も深まり、研修の目的が果たせた2日間となりました。





浅野 将輝

Masaki Asano

管理部診療支援部 医事課

聞き手／ひろっぱ編集部

近森の「チーム医療」に
魅かれて
熊本の「びごもっこす」
高知でキャリアアップを
目指す

熊本地震が転機に 医療事務の立場から 人の役に立ちたい

生まれも育ちも熊本県。地元大学を卒業後、前職である同市内の病院に就職。医局秘書として働いていた2016年、熊本県を大地震が襲った。この地震は最初の大きな揺れの二日後に、さらに大きな本震が起こり被害は増大した。浅野さんも「家や病院の片づけが終わったばかりだったので気を抜いていたかもしれない」と振り返る。

本震後は数日間病院に寝泊まりし、見回りなどできることをやり続けた。県内外から訪れたボランティアにも恩義を感じたという。被災者に手を差し伸べるボランティアの姿は、浅野さんに「自分はこのままで良いのか」という思いを募らせることとなった。

それから数か月後、リハ病院の和田院長の講演を聴く機会に恵まれ、その時に聴いた“近森病院のチーム医療”の話が心に響いた。「この病院なら事務の自分でも役立つ



熊本時代に「くまモン」とともに。上の写真と見比べると今の方ががっちりだ。やはり!! 秘かに筋トレがルーチンらしいが、大きな声では言えないとのこと。「大中主任に比べるとまだまだなので」...

ことがもっと見つかる」。熊本地震の恩返しをしたいという思いにも後押しされ、当院のホームページを見ると、タイミングよく採用試験が行われており受験。見事パスをして2017年、近森家の仲間入りを果たした。

短所は長所の裏返し

このルポにあたり、同僚に自分がどんな性格かを質問したところ「頑固な点がある」と指摘を受けた。「気づいていないうちに頑固さを出していました」と言いつつ「おかしいなあ」と首を傾げる。「自分はチャレンジ精神旺盛で、柔軟なフットワークを長所と思っていたのに」と付け加えた。

ちなみに、熊本の頑固な人を「びごもっこす」と言うそうで、土佐の「いごっそう」、津軽の「じょっぱり」と並び「日本三大頑固」ということを浅野さんより教えてもらった。

浅野さんの平日の憩いはプロ野球観戦。轟辰チームは千葉ロッテマリーンズだ。「九州では福岡ソフトバンクホークスが人気なので、地元でも周りにはロッテファンはいませんでした。ロッテの魅力は、最近こそ佐々木朗希投手が話題ですが目立ったスター選手はいないんですよ。けれどもチームワークで強い相手に立ち向かうところが良くて」と浅野持論を披露した。

話を聞くにつれ同僚の言う「頑固さ」は、あながち間違っていないけれども換言すれば“自身の譲れない芯が際立った、愛すべき律義さ”とも捉えられる気がした。



この就職で初めて四国の地に足を踏み入れた浅野さんは、休日には観光も兼ねた四国遍路に挑戦中。徳島、高知を巡ったところでコロナ禍となり現在はお休み中だそうだが、若い男性が遍路巡礼とは、意外性があって興味深い。

被災経験を非常時のために

大学の就活では、銀行に内定していたにも関わらず、自分のやりたいことは「もっと直接人の役に立つことだ」と思い返し、就活をやり直し病院への就職を決めたという。

近森入職後は医事課に配属。総合受付→計算カウンター→入院係を経て、この4月から未収金係に配属された。この業務は、人情深い彼にとっては“正直向いていない”と落ち込むことも多いというが、健全な病院経営の重要なポジション。たくさんの思いを経験することは、仕事の的にも人間的にも豊かになるチャンスだろう。被災を経験したからこそ、非常時の対応を学びたいとDMAT研修にも手を挙げているそうだ。

臨機応変なびごもっこす、いごっそうの風土に揉まれ磨かれ、自分の理想を叶えてほしい。

